

もくじ

■ ごあんない

2 季節のたより 160 「クリンソウ」 / もくじ

■ まちよりのたより

- 4 花いっぱいのもちづくり / 生き生き活動センターだより
- 6 としがわ町職員を募集 / 熱中症に注意！
- 8 迷惑相談・困りごと相談 / 樹木等の適正管理のお願い
- 10 成人式実行委員を募集 / 夏の交通事故防止運動 / 夏休み自習室を開設 / たなばたかざりと映画会 / 社会を明るくする運動の実施 / 年金ポータルを開設 / スポーツ協会スポーツ表彰候補者を推薦してください / 比企こどもまつり
- 12 要介護・要支援認定を受けている皆様へ / 交通事故被害者のご家族へ援護金を給付 / 学校給食センターのFAX番号が変更 / 子ども・子育て支援事業計画実施状況と意見募集
- 14 ふるさと納税の募集についてお知らせ
- 16 国民健康保険税の納税通知書を送付 / 国民健康保険に加入中の皆様へ / 生活習慣病重症化予防対策事業
- 18 後期高齢者医療制度に加入中の皆様へ / 夏休み映画会を開催 / 太陽光施設の設置に関するガイドラインを策定 / 消防職員採用説明会を開催 / 彩の国資源循環工場夏休み親子見学会を開催
- 20 介護の仕事に興味がある皆様へ / 「こんにちほ県議会です」 / 夏の食中毒注意報!! / 消費税・地方消費税の軽減税率制度がスタート

■ グラフとしがわ

- 21 山村武彦氏による講演会を開催 / 交通安全母の会表彰
- 22 さと山まつり / ファミリー釣り交流会 / としがわ花菖蒲まつり

■ Information 暮らしの情報

- 24 こそだて / ほけん / そうだん
- 26 そうだん / ぼうはん / かんきょう / としよかん
- 28 じょうほう
- 30 1人1日50gのごみの減量を！ -vol.15- / 町民文芸 俳句 / 7月の広報カレンダー

【表紙】6月2日(日)のときがわ花菖蒲まつりにて、花菖蒲と地元の花菖蒲娘。

【裏表紙】5月19日(日)に開催された、さと山まつりでの炭焼き体験。

人口と世帯 (6月1日現在)
総人口 11,170人(-21人) ※0は前月比
5月の動き 出生 3人 死亡 19人
転入等 18人 転出等 23人
男5,653人(-8人) 女5,517人(-13人)
世帯数 4,731世帯 (-3世帯)
過去のデータはHPで見ることができます。

広報としがわ【第162号】 令和元年6月28日発行
編集・発行 としがわ町総務課
〒355-0395 埼玉県比企郡としがわ町大字玉川2490番地
TEL 0493-65-1521(代表) FAX 0493-65-3631
ホームページアドレス <http://www.town.tokigawa.lg.jp>
メールアドレス info@town.tokigawa.lg.jp

防災行政無線テレホンサービス(無料) ☎080-0800-8432

としがわ町の位置
東経 139度
北緯 36度
海拔 64m
面積 55.90 平方m

季節のたより 160 晩春の頃、 『サクラソウ』を大型にしたような花を咲かせる クリンソウ



【クリンソウ】
裏表紙にカラー写真を掲載しています

今年も、梅雨明け間近の気象の展開がみられる頃となりました。こんな時季になると、子どもの頃の梅雨時の生活を思い出します。梅雨の時期には、どうしても部屋の中へ閉じ込められる生活を強いられるものだから、外遊びがしたくて親の目を盗んで外へ飛び出して遊んだものでした。結果は、全身ずぶ濡れ、衣服や手は泥まみれ、本人は結構満足していたのですが、挙句の果ては、母親にはこっぴどく叱られ、父親にはげんこつなどを振るわれ、半ば泣きべそをかきながら、でも結構満足したひと時を過ごしたものでした。子どもの頃の忘れられない楽しい思い出です。

こんな時季、植物の世界はというと、改めて見直すほどのこともない「としがわ町」でさえ、「アレ！」と、つい立ち止まって、「さて、これは」と改めてルーペでも欲しくなるような植物がやたらと目につくようになります。そうした目新しくもあり、こんな花もあったのかと改めて見直す花の中から、今月は少し時季外れの思いはありますが、『クリンソウ』について書いてみたいと思います。

『クリンソウ』は「さくらそう」科の、山間の湿地に生える多年生の植物で、形状は、葉は根元に多数集まり、その中心から70〜80cmの花柄を伸ばして、5〜6月頃その先に紅紫色で柄のある花を数層に輪生して咲かせます。花冠はガク片とともに5つに分かれています。

*実は『クリンソウ』という植物は、花の時季の比較的長い植物で、その年の気象状況によっては、梅雨入りの頃から真夏の頃までと長い花期を持つこともある植物のようです。

名前は「クリン…丸輪」「ソウ…草」で「花の付き方が円盤状をしていて、それが何層も層をなして咲くとみて」付けられたというのですが、また、「形が五重塔の頂上の丸輪に似ている」ところからこう呼ぶようになったともいわれています。今の時季、山際を散策してみるといろいろな野草に出会いますが、中でも『クリンソウ』は、稀にみる花の作りをしているために、野生種でありながら、栽培種のような扱いを受けていて、多くの方が庭先などに移植したりして楽しんでるそうです。

『クリンソウ』は「さくらそう」科の植物なので、仲間には『サクラソウ』『オカトラノオ』『ヌマトラノオ』『ノジトラノオ』『エビスグサ』『クサレダマ』『イワザクラ』など多くの種を数えることができます。

*『サクラソウ』は、本県の「田島が原」に自生地があり、県指定の植物として保護されています。

今年はどうな梅雨明けになるのやらやたらと気がもめるところですが、どんな展開になろうと季節の花が充分に楽しめる梅雨になってくれたら言うことはありません。老いの身に鞭打ちながら、若さを取り戻し、山野草の開花を訪ねながらひと時の安らぎを楽しみたいと思います。

写真・文／小林一公さん（大字本郷）